

**山梨県歯科医師連盟** 今回は3ページです。

## **連盟ニュース** 第29号

□発行

山梨県歯科医師連盟 甲府市大手 1-4-1  
TEL : 055-252-6481 FAX : 055-253-0854

□発行人 内藤 敏雄 HP : <http://ydca.jp>

□編集人 岩間 宣仁

山梨県歯科医師連盟機関紙

### 平成23年度関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会開催される。

平成23年7月28日パンパシフィック横浜ベイホテル東急に於いて関東一都六県の連盟役員による連絡協議会が開催されました。本県より内藤会長、角野副会長、諸角理事長、初鹿副理事長が出席しました。

【テーマ:未曾有の災害時に連絡は何ができるか?】を協議議題に①東日本大震災に対する連絡の在り方(連盟は何をすべきか、支援について)②今後の政局及び時局について、話し合い“日本歯科医師連盟への要望書”と言うかたちで閉会しました。

## 要 望 書

東日本大震災では、日本歯科医師連盟は日本歯科医師会と連携し、会員に対し様々な支援策を講じた。しかし、この震災から復旧・復興して行くためには、さらなる支援を長期に亘って行っていく必要がある。

地域歯科医療の特性から個人診療所が歯科医療を担ってきており、被災民の本来の歯科医療を確保するために、その地域の個々の歯科医療施設の政府による再建支援が強く望まれる。日本歯科医師連盟は今後の補正予算において、こうした支援策を盛り込むよう精力的に働きかけなければならない。

また、連盟の組織強化策の一環として、日本歯科医師連盟独自のさらなる会員支援策を示されんことを望むものである。

更に、次期参議院議員選挙における日本歯科医師連盟の対応は、この震災復興政策をめぐり政治が混迷を深め国民に不透明感を与えている中で、極めて困難な状況となることが予想される。

関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会は、日本歯科医師連盟がこれらの問題について、全国の会員が納得と安心感を抱くような施策をとられるよう次の事項について強く要望する。

1. 被災地の歯科医療復旧・復興のため、早急な歯科診療施設の再建支援予算を政府に求め実現させるよう望む。
2. 日本歯科医師連盟は被災会員の長期に亘る生活の支援を含めた支援策の策定し、全国連盟会員が会員として安心できる支援を実施することを望む。
3. 日本歯科医師連盟は政局に惑わされることなく国民歯科医療を守る一貫した姿勢が必要であり、我々を理解し、積極的に協力する政治家、政党との連携、政治活動を望む。
4. 職域代表の参議院議員候補者選考などを含め、会員の意識調査を踏まえ、会員の意思に沿った連盟活動を望む。

平成23年7月28日

日本歯科医師連盟  
会長 高木 幹正 殿

関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会

埼玉県歯科医師連盟	会長	飼馬 直樹
千葉県歯科医師連盟	会長	砂川 稔
茨城県歯科医師連盟	会長	高野 一夫
栃木県歯科医師連盟	会長	柴田 勝
群馬県歯科医師連盟	会長	奥山 文雄
山梨県歯科医師連盟	会長	内藤 敏雄
東京都歯科医師連盟	会長	大曾根正史
神奈川県歯科医師連盟	会長	富田 篤

日歯連盟発第 156 号  
平成 23 年 9 月 27 日

関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会  
当番県 神奈川県歯科医師連盟  
会 長 富 田 篤 殿

日本歯科医師連盟  
会 長 高 木 幹



平素より本連盟の運営にあたりましては格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、貴職より先にご要望のありました件（神歯連発第 45 号・平成 23 年 9 月 6 日）につきましては、以下の通り回答させていただきますので、ご理解ご了承賜りますようお願い申し上げます。

## 記

### 1. のご要望について

本連盟といたしましては、これまで東日本大震災の被災地域の歯科医療の復旧復興に向けて、政府及び与党に国庫補助等の要望を行い、第一次補正予算では被災地における歯科診療確保事業として「仮設歯科診療所」や「歯科巡回診療車」の整備費用等が予算化されるなどしておりますが、財源等の制約もあり要望のすべてを実現するのは難しい状況です。

しかしながら、被災地域の住民に対して継続かつ安定した歯科医療の提供を続けていくためには、その地域の状況に合わせた極めの細かい対応を図りながら一日も早い歯科診療施設の再建が必要であります。そのため、9月7日に第三次補正予算に向けて政府に更なる政策的な支援を要請したところであります。今後も関係方面に対して、精力的に働きかけてまいります所存です。

### 2. のご要望について

被災会員への支援策については、評議員会での議論を経て、東日本大震災被災会員並びに福島原発放射能関連で警戒区域等立入が制限された区域会員に対する会費の特例処置や見舞金支給を第3回理事会（6月24日開催）において決定し、各都道府県歯連盟に通知したところであります。しかし、今回の支援策は甚大な

被害を受けられた会員の生活を長期間支えられるものではなく、あくまで一時的なものであります。今後の被災会員への支援策や将来の震災に備えた会員への支援策等については、常任理事会及び理事会で検討し、評議員会や都道府県歯科医師連盟会長会議等でもご意見を賜りながら、社団法人日本歯科医師会との連携の中で役割分担を行い必要な支援策を講じなければならないと考えています。

### 3. のご要望について

これまでの本連盟の活動の基本方針については、民主党（一昨年政権交代以前は自民党）を中心とした与党支持で各国政選挙を支援すると共に政策提言を行ってまいりました。それは社団法人日本歯科医師会との役割分担の中で、本連盟は日歯・日歯連盟が掲げる政策を政治的に実現することを目指しており、このことは与党国会議員を中心に構成される内閣が予算や政策を立案する我が国の政治システムにおいては、当然のことと考えます。

しかし、①政局が混迷しており、いつ政権交代が起こってもおかしくない状況であること、②政策実現の手法や手段がひとつではないこと等を考慮すると、我々の政策を理解し協力が得られる国会議員、政党をできる限り増やし、信頼関係を構築しておくことが必要であります。このため、一昨年の政権交代以後、国民歯科医療を守るために政権与党への政策提言と並行して他党へも理解を求めて活動してまいりました。引き続き、この活動を継続してまいる所存であります。

### 4. のご要望について

本執行部といたしましては、当然のことながら本連盟規約及び諸規則に則り、評議員会や都道府県会長会議等でも議論を重ねながら、会員の理解と協力が得られるように運営してまいりたいと考えております。そのためにも各会員が本連盟の政治活動のあり方についてどのような考えを持っているのか把握する必要があると考え、先般各都道府県歯連盟に会員意識調査のご協力のお願いをいたしました。本調査には、貴職ご指摘の組織代表を選出する参議院比例代表選挙の候補者選考についての事柄も含まれているため、調査結果を検証し今後の運営に活かしていくと共に、組織力の強化を図ってまいる所存です。

以上の回答が日歯連盟よりありました。山梨県歯科医師連盟は今後も日歯連盟と協同しながら活動していく方針であります。